

2023年9月19日

滋賀県が発行する「サステナビリティ・リンク・ボンド」への投資について

喜楽鉱業株式会社(代表者名:小宮山 茂幸、以下「当社」という)は、このたび、滋賀県が発行するサステナビリティ・リンク・ボンド(滋賀県第2回サステナビリティ・リンク・ボンド公募公債)、以下「本債券」という)への投資を決定しましたので、お知らせします。

「サステナビリティ・リンク・ボンド」とは、あらかじめ定められたサステナビリティ/ESGの目標の達成条件に応じて財務的・構造的に変化する可能性のある債券のことを指します。発行体があらかじめ定めた重要な評価指標とサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下、SPT)によって評価され、発行体にSPT達成に向けた動機付けを与える債券です。

本債券は、ICMA(International Capital Market Association／国際資本市場協会)が定義する「サステナビリティ・リンク・ボンド原則(2020年版)」に適合する旨、株式会社日本格付研究所(JCR)からセカンドオピニオンを取得しております。

本債券の発行条件と連動するSPTとしては「滋賀県府にて、2030年度に2014年度比で温室効果ガス排出量50%削減」を設定しています。投資を通じて、滋賀県のSPT達成に向けた取り組みを支援することで、温室効果ガス削減に向けた取り組みが推進され、国連の持続可能な開発目標(SDGs)^{注1)}の達成にも貢献するものです。

当社は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題であるとの認識のもと、地球上の油系廃棄物の無害化とその有効利用を通じ世界に貢献する企業を目指しております。

このたび、滋賀県に本社を置く当社としても、本債券を始めとしたSDGs債への投資を実施することで、今後も環境及び社会の課題解決につながる事業やSDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、環境保全及び社会的責任を果たして参ります。

<本債券の概要>

銘柄	滋賀県第2回サステナビリティ・リンク・ボンド公募公債
年限	10年
発行額	50億円
発行日	2023年9月29日

(1) 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと

以上